

(1) 水産施策等に係る現状報告

イ 漁協合併の進捗状況について

令和5年3月29日

「釜石地区漁業協同組合合併協議会」及び「専門委員会」を設置。

## 背景

○近年の地球温暖化等の影響による海水温の上昇等、海洋環境に変化

⇒主要魚種である秋サケ、サバ、スルメイカの水揚げ減少、  
漁獲魚種の変化

⇒餌料不足によるウニ、アワビの減少

⇒貝毒による二枚貝の出荷規制の長期化

○漁業就業者の高齢化の進行と新規就業者の減少

**上記により、市内3漁協の経営・財務基盤が悪化**

○県下漁協においても同様、抜本的な経営方針・体制見直しが必要

⇒JFグループ岩手が「岩手県漁協組織強化計画」を策定。

⇒釜石地区のJF機能を検証、経営健全化に向け、県や市、関係機関で協議を重ねる。

【魚市場水揚量】 (t)

魚種	H22	H25	H28	R1	R4
秋サケ	2,170	1,727	577	53	5
サバ	4,552	1,826	1,854	4,154	1,300
スルメイカ	1,276	1,075	95	32	89

出典：釜石市漁業協同組合連合会作成  
地方卸売市場水揚統計

【漁協組合員数】 (人)

年度	H22	H25	H28	R1	R4
釜石東部	592	544	479	407	365
釜石湾	644	544	474	396	324
唐丹町	447	401	332	296	258
合計	1,683	1,489	1,285	1,099	947

出典：各漁協業務報告書

**釜石地区漁業協同組合合併推進協議会・専門委員会及び開催状況について**

**【合併推進協議会】**

所属	委員
唐丹町漁業協同組合	代表理事組合長、理事2名、監事1名 (代表理事組合長、副組合長理事、理事、監事)
釜石湾漁業協同組合	
釜石東部漁業協同組合	
岩手県農林水産部団体指導課	指導検査課長
県沿岸広域振興局水産部	水産部長
釜石市産業振興部	部長
岩手県漁業協同組合連合会	漁業復興・組織強化対策本部長が指名する者(専務理事)

**【開催状況】**

**○釜石地区漁業協同組合合併推進協議会**

第1回 令和5年3月29日(チームマイル釜石PIT)

**【合併推進協議会専門委員会】(合併推進に必要な専門事項の調査研究、結果を協議会に報告)**

所属	委員
唐丹町漁業協同組合	参事及び組合長が指名する者1名(参事、総務課長)
釜石湾漁業協同組合	
釜石東部漁業協同組合	
釜石市漁業協同組合連合会	参事及び代表理事会長が指名する者1名(参事、総務)
釜石市産業振興部	部長が指名する者(水産農林課長)
岩手県農林水産部団体指導課	課長が指名する者(2名)
県沿岸広域振興局水産部	水産部長が指名する者(2名)
岩手県漁協事業・組織強化対策室	本部長が指名する者(事務局長、事務局次長)

**【開催状況】**

**○釜石地区漁業協同組合合併推進協議会専門委員会**

- 第1回 令和5年 3月29日(チームマイル釜石PIT)
- 第2回 令和5年 5月22日(釜石情報交流センター)
- 第3回 令和5年 8月 2日(@釜石湾漁業協同組合)
- 第4回 令和5年11月13日(@釜石湾漁業協同組合)

**【事務局】** 釜石市産業振興部 水産農林課

**協議会、専門委員会設置以降、各漁協の状況把握や調整を図りながら、専門委員会で合併に必要な調査、調整を実施している。**